

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社プレースメント

訓練実施施設名: 福祉のキャリアカレッジ天王寺駅前校 B教室

問合せ先住所:

〒 5 4 5 - 0 0 5 1

大阪府大阪市阿倍野区旭町1丁目2番7号 あべのメディックス409号室 B教室

問合せ電話番号: 06-4393-8468

■土日祝日訓練の有無: 全日あり / 一部あり / なし

■法定講習に係る補講: あり / なし / 有料 / 無料

■相モデルによる訓練: あり / なし

■合同開催による訓練: あり / なし

| | | | | | |
|---|--|--|--|----------------------------------|-----------|
| 訓練の種類 | 実践コース (05 介護・医療・福祉分野) | | | 就職を想定する職業・職種 | |
| | 職場復帰支援コース (※基礎コースのみ) | 託児サービスコース | 短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満) | | |
| 訓練科名 | 実践力で差をつける！介護福祉士実務者研修科 | | | 訪問介護員、施設介護員、訪問介護事業所におけるサービス提供責任者 | |
| 募集期間(予定) | 令和6年12月3日 ~ 令和6年12月20日 | | | | |
| 選考日(予定) | 令和7年1月6日 | | | | |
| 選考方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 面接 | <input type="checkbox"/> 筆記試験 | <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 選考結果通知日 | 令和7年1月14日 | | | | |
| 訓練期間 | 令和7年1月27日 ~ 令和7年7月26日 (6 か月) | | | (訓練日数 109 日) | |
| 訓練時間 | 9 時 30 分 ~ 16 時 00 分 | | | 訓練定員 25 名 | |
| 訓練対象者の条件 | 特になし | | | | |
| 訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ) | <input type="checkbox"/> 新規学校卒業者 | <input type="checkbox"/> ニート等の若者 | <input type="checkbox"/> 障害者 | <input type="checkbox"/> 母子家庭の母等 | |
| 訓練目標 (仕上がり像) | 介護・福祉従事者としての職業倫理、介護の基礎から応用までの知識と技能、医療的ケアに関する知識と基本的な技術を習得し、介護福祉士実務者研修の修了を目指す。加えて介護に欠かせないおもむつについて専門的かつ実践的な知識、基礎的なパソコンスキルを習得して、幅広いニーズに応えられる能力を持った、介護業界で即戦力となれる人材を目指す。 | | | | |
| 訓練修了後に取得 できる資格 | 名称(介護福祉士実務者研修) | 認定機関(株式会社プレースメント) | <input type="checkbox"/> 任意受験 | | |
| | 名称(難病患者等ホームヘルパー養成研修(難病基礎課程Ⅱ)) | 認定機関(株式会社プレースメント) | <input type="checkbox"/> 任意受験 | | |
| | 名称(普通救命講習Ⅱ) | 認定機関(大阪市消防局) | <input type="checkbox"/> 任意受験 | | |
| ① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入) | | | | | |
| ② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入) | | | | | |
| ③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入) | | | | | |
| 訓練概要 | 介護・福祉業界に必要な知識と技術を基本から高度なものまで習得し、幅広い活躍を目指す。【職場見学等推進】(日によって訓練時間が異なる場合があります。) | | | | |
| 訓練内容 | 科目 | 科目の内容 | | 訓練時間 | |
| | 入校式・オリエンテーション・修了式 | 入校式・オリエンテーション(4h)・実習オリエンテーション(1h)・修了式(1h) | | | |
| 学科 | 人間の尊厳と自立・社会の理解 | 人間の尊厳と自立、介護保険制度、社会保障制度の介護に関連する制度概要 | | 40時間 | |
| | 介護の基本的理解とリスクマネジメント | 介護福祉士の職業倫理、リスクの分析・事故防止、感染管理の安全確保 | | 30時間 | |
| | 介護におけるコミュニケーション技術 | 利用者・家族とのコミュニケーション・相談援助の技術 | | 20時間 | |
| | 介護過程の基礎知識 | 介護過程の目的、意義、展開の理解、情報収集、アセスメント、介護計画の見直し | | 45時間 | |
| | 認知症の理解 | 認知症の人のかかわり・支援の基本、医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際 | | 30時間 | |
| | 発達と老化の理解 | 老化に伴うからだの変化と日常生活への影響、人間の成長・老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病と留意点 | | 30時間 | |
| | 障がいの理解 | 障がい福祉の理念、障がいによる生活障がい、心理・行動の特徴、障がい児や家族へのかかわり・支援の基本、医学的側面から見た障がいの理解、障がい児への支援の実際 | | 30時間 | |
| | 介護に関わることからの知識 | 食品の扱いや調理における衛生管理上の留意点・身体の構造や機能、人間の心理、移動、移乗、食事、入浴、清潔保持に関することからの知識 | | 45時間 | |
| | 医療的ケアの基礎知識 | 医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術 | | 62時間 | |
| | 難病患者等の知識 | 難病の基礎知識、難病患者の保険医療制度、難病患者の心理及び家族の理解・難病患者の介護の実際、難病に関する介護事例検討 | | 6時間 | |
| | おもむつフィッティングの知識 | 排泄のメカニズムについて、排泄用具の知識と選び方、便秘のケアの仕方、排泄に対する薬の影響について | | 6時間 | |
| | 普通救命の知識 | 基本的な心肺蘇生法、AED操作方法、窒息の対応(異物除去)、止血法、応急手当に必要な知識 | | 1時間 | |
| | 安全衛生 | 安全作業、健康管理、救急処理 | | 3時間 | |
| | 実技 | アンガーマネジメントの知識 | 怒りの基礎知識、怒りの性質、怒りのコントロール、怒りのマネジメント、怒りの対処法、怒りの耐性 | | 13時間 |
| 就職支援 | | ジョブ・カード作成支援、履歴書の書き方・面接の受け方について | | 2時間 | |
| 生活支援の技術と環境整備 | | 介護技術の基本(移乗、食事、入浴、排泄、レクリエーション)、福祉用具の活用による環境整備 | | 51時間 | |
| 介護に関わることからの演習 | | 介護に関係した身体の構造や機能にもとづいての演習 | | 35時間 | |
| 介護過程の応用 | | 知識・技術を総合的に活用し、利用者の状況に応じた介護をするための判断力・応用力 | | 47時間 | |
| 医療的ケアの演習 | | 「経管栄養(胃ろう/腸ろう)」「経鼻経管栄養」「喀痰吸引(口腔・鼻腔)」「気管カニューレ」の演習 ※シミュレータ装置による演習となります。 | | 24時間 | |
| おもむつフィッティングの演習 | | おもむつの正しいあて方、おもむつ福祉用具の選び方演習、仮想の相談事例に基づいたグループワーク | | 6時間 | |
| パソコン基礎スキルの演習 | | 介護記録の作成にも役立つ、パソコンの基本操作(キーボード、マウス操作、文字入力)、Windowsの基本操作(アプリの起動、移動、縮小、拡大)、文章作成や表作成、資料作成、インターネットでの情報収集やメールの送受信 | | 18時間 | |
| 普通救命の演習 | | 基本的な心肺蘇生法、AED操作方法、窒息の対応(異物除去)、止血法、応急手当 | | 3時間 | |
| 企業実習 | | <input type="checkbox"/> 実施しない | <input checked="" type="checkbox"/> 実施する | 70時間 | |
| 職場見学、職場体験、職業人講話 | 【職業人講話】「介護職員の心構え、介護施設での働き方」2時間、「介護施設が求める人材について」1時間 | | | 3時間 | |
| 訓練時間総合計 | 620時間 | 学科 363時間 | 実技 184時間 | 企業実習 70時間 | 職場見学等 3時間 |
| 受講者の負担する費用 | 教科書代 | 0円 | | | |
| | その他() | 0円 | | | |
| 備考() | 企業実習に係る交通費と健康診断料、介護福祉士実務者研修の資格取得に必要な法定講習(法定時間)に係る訓練を欠席した際に行う資格取得に必要な補講費(学科)2,000円/1h(税込)、(実技)2,000円/1h(税込)は、別途発生。 | | | | |
| 訓練形態(個別指導・補講を除く) | <input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する | | | | |
| 指導方法 | | <input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所不可・混在型) | <input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型) | オンライン計 時間 | |
| | 施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫 | 座学講義での十分な知識と施設での企業実習等で実践的な力を身につけ、即戦力となりうる人材育成を目指す。放課後は自習室として開放(実技ビデオの閲覧も随時可能)。 | | | |
| | 受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫 | 介護・福祉業界で即戦力として活躍できるよう基礎から養成する。講師も専任制で、昼休み、休憩時間も質問が可能です。介護実技も受講者の要望を取り入れて行い、不安な箇所、習得に時間がかかる実技等も補講で強化。座学、実技も評価テストを取り入れて行う。 | | | |

| | |
|-------------|---|
| 訓練実施施設所在地地図 | 訓練実施施設住所: 〒 545-0051 大阪府大阪市阿倍野区旭町1丁目2番7号 あべのメディックス409号室 B教室 |
|-------------|---|

天王寺駅から徒歩5分

<交通アクセス>

- 大阪メトロ御堂筋線・谷町線
「天王寺」駅から徒歩5分
- 大阪メトロ御堂筋線・堺筋線
「動物園前」駅から徒歩7分
- JR「天王寺」駅から徒歩5分
- 近鉄南大阪線
「大阪阿部野橋」駅から徒歩5分

| 訓練カリキュラム(企業実習用) | | | |
|-----------------|-----|---|------|
| | 科目 | 科目の内容 | 訓練時間 |
| 訓練内容 | 実技 | 安全衛生の必要性、職場実習で行う作業の安全衛生の実践 施設の環境及び設備の保全 利用者に自ら話しかけ、コミュニケーションを図る 生活支援の技術と環境整備及び介護に関わることからだの演習 排泄・排尿の介護助手 食事の介護助手 レクリエーションに関連する活動への参加 福祉用具の活用による自立支援 移動・移乗に関連するからだのしくみに基づいての介助、身体介助 | 70時間 |
| | その他 | | |